

令和2年度事業報告(概要)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1 配合飼料価格差補てん業務

- (1) 基金協会数量契約による契約件数及び数量 49件 71,108トン  
 (2) 通常補てん積立金 (単価400円/トン) 免除

価格差補てん金の交付状況

区分	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	単価(円)	金額(円)	単価(円)	金額(円)	単価(円)	金額(円)	単価(円)	金額(円)
通常価格差補てん金	0	0	0	0	0	0	3,300	55,157,565
異常価格差補てん金	0	0	0	0	0	0	0	0

2 畜産農家機械整備に関する事業

- (1) 畜産酪農収益強化整備等特別対策事業(機械導入事業)  
 1件(スキッドステアローダー 1台)  
 (2) 畜産環境整備リース事業

畜産経営の環境整備及び畜産経営施設の合理化のため、必要な機械及び装置の貸付け業務を行った。

期首貸付件数	期中貸付件数	期中譲渡件数	期末貸付件数
8	0	5	3

3 肉用牛肥育経営安定特別対策事業(事業主体 農畜産業振興機構)

- (1) 基金協会数量契約による契約件数及び数量 5戸  
 (2) 積立金 免除

4 肥育牛経営等緊急支援特別経営対策事業(事業主体 農畜産業振興機構)

肥育生産支援事業	戸数	頭数	交付金(円)
肉用牛肥育経営安定特別対策事業対象牛	5	1,715	34,300,000
事業未対象牛	3	24	480,000

5 京都府配合飼料価格安定基金協会育成強化事業

「飼料基金だより」を年2回発行し、会員に対し配合飼料価格安定制度の普及啓発、飼料価格動向の情報提供を図った。

6 基金協会の管理・運営事項

- (1) 総会・理事会等の開催 通常総会を5月、理事会を5月と31年3月の2回開催した。  
 (2) ブロック会議等諸会議 基金業務関係のブロック会議のほか諸会議に出席し、各業務の推進及び連絡調整を図った。